

余事象

[英] *complementary event*

標本空間 S は可能な結果に対応する標本点の全体から構成されるものであるから、 S に付与される確率は全ての標本点に付与された確率の和、即ち 1 である。

$$P\{S\} = 1$$

ある事象 A の起こらないこと、即ち A でない事象の起こることを A の余事象が起こるといふ。 A の余事象を \bar{A} と書くと

$$P\{\bar{A}\} = 1 - P\{A\}$$

$$1 = P\{S\} = P\{A\} + P\{\bar{A}\}$$